

リード文の5つの型と書き直しシート

リード文を4つの部品で組み立て、5つの型と媒体ごとの書き方を手本に、自分の文章のリード文を書き直すための5枚

この5枚でできること

- ☐ リード文を、呼びかけ、約束、根拠、橋渡しの4つに分けて読める
- ☐ 5つの型から、読み手に合う書き出しを選べる
- ☐ ブログ、LP、チラシ、メルマガ、SNS、プレスリリースで長さを変えられる
- ☐ いまのリード文を、足りない部品から順に書き直せる

使う順番

2ページで部品を知る → 3ページと4ページで型と媒体を選ぶ → 5ページに自分の文章で書き込む。

目次

2	4つの部品と作例 部品ごとに書くこと、架空の自転車店の例、順番の入れ替え
3	5つの型と作例 書き出しと向いている読み手、型ごとの架空の作例
4	媒体別の長さと書き方 6つの媒体の目安と例文、よくある失敗
5	自分の文章で書き直しシート 6段階の書き込み欄と、出す前の確認

数字と決まりの出どころ

この資料の作例は、すべてGOENが作った架空のお店と会社です。部品と型の名前はGOENの現場での呼び方で、決まった提唱者はいません。長さの目安もGOENの目安で、決まった字数はありません。

4つの部品と作例

4つ全部を入れても4文で終わる

部品	書くこと	文の数
1 呼びかけ	誰に向けた文章か。その人がいる場面や悩み	1文
2 約束	読むと何がわかるか、何ができるようになるか	1文
3 根拠	なぜそう言えるのか。書き手の経験や数字	1文
4 橋渡し	本文で何を、どの順で話すか	1文

架空の自転車店のブログで分けてみる

部品	例文の中の文
呼びかけ	片道5キロの通勤、毎朝の電車をやめて自転車にしたい。でも、どれを選べばいいかわからない。
約束	通勤用の自転車を選ぶときに見るところを3つに絞って紹介します。
根拠	この町で20年、通勤の自転車を整備してきた中で、乗り始めてから後悔の多かったところを集めました。
橋渡し	タイヤの太さ、荷物の積み方、雨の日の備えの順に話します。

順番は入れ替えてもいい

順番	向いている場面
呼びかけ、約束、根拠、橋渡し	悩みがはっきりしている読み手に向けた記事
約束、根拠、呼びかけ、橋渡し	答えを早く知りたい人が多い、調べものの記事
根拠、約束、橋渡し	実績や数字そのものが目を引く、お知らせや事例

どの順番でも、約束だけは外さない。どれか1つの部品が長くなったら、その部品は本文に移す合図です。

5つの型と作例

どの部品から書き始めるかで印象が変わる

型	書き出し	向いている読み手
1 結論先出し	答えから言う	早く答えを知りたい人
2 共感	読み手の悩みを先に言う	悩みはあるが、言葉にしていない人
3 問いかけ	読み手に質問する	悩みに気づいていない人
4 数字と事実	数字や意外な事実から入る	比べて選びたい人
5 場面	ある日の出来事から入る	読み物として楽しみたい人

型ごとの架空の作例

型	架空の作例
結論先出し	税理士事務所のブログ 領収書は、もらったその日にスマホで撮るのがいちばん楽です。この記事では、撮り方、置き場所、捨ててよいかの判断の順に紹介します。
共感	経理の代行サービスのメルマガ 月末が近づくと、机の上の領収書の箱が気になって、夜も落ち着かない。今回は、その箱を毎月空にするための3つの仕組みを紹介します。
問いかけ	コーヒー豆の通販サイト いつも飲んでいるコーヒーの豆が、いつ焼かれたものか知っていますか。焼いた日がわかると、豆の選び方が変わります。
数字と事実	パン屋のSNS投稿 毎朝、店に並ぶパンは18種類です。そのうち12種類は、前の日の夜に生地を仕込んでいます。
場面	自転車店のメルマガ 雨の月曜日、店の前に、ずぶぬれのお客様が自転車を押してきました。今回は、雨の日の通勤で後悔しないための備えを紹介します。

型	気をつけること
共感	悩みを大きく言いすぎない。不安をあおらず、読み手が毎日見ている場面のまま書く
問いかけ	すぐに答えられる質問にする。はい、いいえで答えられるくらいの重さ
数字と事実	数字は出どころを説明できるものだけ。自分のお店の記録や実際に数えた数
場面	場面の描写は2文まで。そのあとに必ず約束を書く

媒体別の長さや書き方

長さはGOENの目安。決まった字数はない

媒体	長さの目安	書き方のポイント
ブログの記事	3〜5文	約束と橋渡しをはっきり書く
LP	2〜3文	キャッチコピーの根拠を短く添える
チラシと広告	1〜2文	呼びかけと約束だけに絞る
メルマガ	2〜3文	今回の話題を最初に言う
SNSの投稿	1〜2文	続きを読む理由を最初の行に置く
プレスリリース	最初の1文	誰が、いつ、何を始めたのかを入れる

同じ架空の家事代行サービスで書き分ける

媒体	架空の例文
チラシと広告	共働きのご家庭へ。水まわりの掃除を、2時間からお任せいただけます。
メルマガ	今回は、年末の大掃除を頼むときの予約の取り方についてです。
SNSの投稿	お風呂の鏡のうろこ汚れ、洗剤を替えても落ちない理由がありました。
プレスリリース	架空の家事代行会社は、12月から、平日の夜7時以降に何う家事代行の受け付けを始めます。

よくある失敗と直し方

失敗	直し方
あいさつや自己紹介から始める	約束を1文目に置く
本文の中身を全部書く	答えは言っても、やり方は本文に残す
タイトルと違う話を始める	タイトルの約束をリード文で言い直す
不安をあおりすぎる	悩みは読み手の場面のまま書く
根拠を3つ以上並べる	根拠は1つに絞り、残りは本文へ
同じことを言い換えて繰り返す	1つの部品に1文

自分の文章で書き直すシート

本文を書き終えてから書く

段階	書き込む
1 いまのリード文（無ければ本文の最初の3文）	
2 本文の要点を1行で	
3 足りない部品に印（呼びかけ、約束、根拠、橋渡し）	
4 約束を1文で足す	
5 呼びかけを足す。選んだ型も書く	
6 根拠を1つと、本文の流れを足す	
書き直したリード文	

出す前に確かめる	印
タイトルやキャッチコピーと続けて読み、約束がもう一度言われている	☐
読むと何がわかるのかを、1文で書いている	☐
根拠は1つ。数字は出どころを説明できるものだけ	☐
不安をあおる言葉や、効き目を言い切る言葉がない	☐
声に出して読み、つかえたところを直した	☐
スマホで読んだときに、1画面に収まる	☐

確認先（2026年10月24日確認）

Google 検索セントラル 検索結果のスニペットを管理する	developers.google.com/search/docs/appearance/snippet?hl=ja
--------------------------------	---